

まさない団地 心の体操を最も大切にしたい

支援員ニュース
おじゃましまーす

今回は、まさない団地（エノモト工場隣）のご紹介をします。ここは、談話室の掲示物や、毎日9時30分からやっているセラバンドという特殊なゴムを使った体操に、アレン

ジしながら取り組んでいます。談話室内の壁面に大きく飾られた掲示物に、「おらいのが1ばん」という写真コーナーがあります。団地内に住んでいる子供や、おじいちゃんおばあちゃんに会いにきたお孫さん達の写真です。当時は、まだ歩くことのできなかつた子供が今では歩けるようになっていたり、成長を

感じられるショットが盛りだくさんです。体操は、セラバンドを使って「1、2、3、…」とリズムよく始まります。その後、しりとりにや皆で肩をもみ合い、最後に「花は咲く」をみんなで歌うところまでが体操の時間です。この日も、支援員のボケに住民さんのツッコミが入り、皆さん大笑。よく体操に参加している住民さん

は「ここに来て笑って、1日が始まるって感じ」と教えてくれました。支援員の佐々木章夫さんは「体の体操、頭の体操も必要だけど、心の体操を最も大切にしたい」と言っていました。自分達がいるかぎり「この団地が1番いいね」と住民さんに思っていただけのように、日々の業務を頑張っています。



これからも、いろいろなイベント楽しみましょう！



(上)「おらいのが1ばん」のコーナー、みんな大きくなりましたね
(下) みんな大好き、体操の時間！みんなで手をグーパーグーパー



小正月行事 みんなの知恵を集めて 大槌第5仮設団地の「みずき団子」作り

イトヨ調査隊

皆さんは小正月を今までどう過ごされてましたか？元旦を大正月というのに対して1月15日を小正月といいますが、他に「女正月」とも呼ばれ、正月中は忙しかつた女の人がようやく一息つき、年始回りを始められる時期がこの頃なんだそうです。

大槌では、小正月に各家や公民館などでみずき団子作りが盛んに行われてきました。みずきの木に、おから団子やさまざま



な飾りつけをします。浜では大漁祈願、山では豊作祈願の意味を込めてお座敷などに飾られました。おから団子の粉の配合や形、お飾りは、作る人や地区によって違いがあり様々です。団子の形も、まん丸や小判型、臼と杵を見立てたものなど。豊作を願い、藁にお餅をくっつけて稲穂が垂れ下が

る様をみたてたお飾り「はぜい」は、今では見られなくなりま

- 【日時】2月13日 10:00 ~ 12:00 【場所】堤が丘
- 【日時】2月22日 13:00 ~ 15:00 【場所】生井沢
- 【日時】2月22日 13:00 ~ 15:00 【場所】大槌第7
- 【日時】2月22日 13:00 ~ 15:00 【場所】前段
- 【日時】2月22日 13:00 ~ 15:00 【場所】ほろいわ
- 【日時】2月22日 13:00 ~ 15:00 【場所】大槌第5

※予定が変更となる可能性もございますので、ご了承下さい。

Information

- 適塩バランス食生活応援教室
 - 【日時】2月13日 10:00 ~ 11:30 【場所】大槌第5
 - 【日時】2月13日 13:30 ~ 15:00 【場所】吉里吉里第2
 - 【日時】2月14日 10:00 ~ 11:30 【場所】小槌第20
 - 【日時】2月14日 13:30 ~ 15:00 【場所】小槌第8
- ふれあいサロン
 - 【日時】2月13日 10:30 ~ 11:30 【場所】小槌第16
 - 【日時】2月13日 10:00 ~ 12:00 【場所】孵化場

編集後記

1月は、雪がどっさり降りましたね。道路状況が悪く、車の運転が怖かったです。

それとは裏腹に、雪が降って唯一喜ぶのは子供達。雪合戦、雪だるま、ソリ滑り、かまくら作りなどなど。私も小さい頃は、寒さそっこのけで雪の中に飛び込んだものです。

ちょうど雪が積もった時に生井沢集会所に行きました。玄関付

近に、立派なかまくらが。懐かしさと、好奇心で、私もかまくらに入れてもらいました。子供サイズの入り口は、もう私にはギリギリです(笑)それでも、一瞬寒さを忘れて久々雪遊びをしました。次、雪がまた積もったら子供とソリ滑りをやろうかな。(K)

ご意見・ご感想は、こちらまで。
大槌町上町1-6/0193-41-2780
otsch.info@gmail.com

今月のスマイル

大槌児童参加ミュージカル「ピーターパン」公演



みんな力で合わせてがんばるぞーっ！！

1月27日に大槌町の城山体育館で、劇団ゆうさん指導のもと大槌町児童・生徒参加型のミュージカル「ピーターパン」の公演が

らは、小学1年生〜小学6年生まで17名の子供達が参加しています。本番の2週間前となる1月14日、練習の様子をのぞ

ありました。町内から、子供達が発散し活動できる場所がほしいとの声があり、今回の公演が決まりました。大槌町か

いてきました。体育館中に響く先生の声に負けないように、子供達は全身をこらえて表現します。脇に下がってからも、自分で振り付

けの確認をしているその顔は真剣です。指導している、小川先生に大槌の子供達の様子を聞いてみました。「いろいろな町に行ってますが、大槌の子供達は、なんだか恥ずかしがり屋さんが多いんですかね？練習中もよくはにかんでます。それでも、楽しんで振り付けをやってくれるのが、もう可愛くて」。子供達に、本番の日が近づいていますが緊張してきませんでしたか？と尋ねると「はい」と、またもや照れていました(笑)